

令和3年度

白根巨摩中学校生徒会の取組



(1) 「令和3年度生徒会スローガン」

協同 (きょうどう)

昨年度は「邁進」のスローガンのもと、1年間様々な制限がかけられる中、どんなことにもひるむことなく、学校生活や行事に突き進むことができました。

今年度は昨年度の経験を活かし、コロナ禍の中でも一人ひとりの心と力を合わせて意欲的に学校生活や行事に取り組める白根巨摩中学校にしたいという思いを込めて令和3年度生徒会スローガン「協同 (きょうどう)」を提案したいと思えます。

「協同」とは「一人ひとりが心と力を合わせて行動をする」を意味する言葉です。

今の白根巨摩中学校に必要なものは全校生徒が心をつにして協力し、さらに学校を創り上げることだと思います。そのためにまずは、生徒一人ひとりの意見が必要です。そこで、私たち生徒会本部はできるだけ多くの意見を取り入れ、学校行事はもちろんのこと、生徒会活動や日常生活に活かしていきたいと考えています。そして、全校生徒の考える学校に近づけていきたいと思っています。

今年度も多くの制限がかかるとは思いますが、このスローガンのように一人ひとりが心と力を合わせて思い出に残るような1年にしていきたいと思えます。

(2) 「令和3年度重点項目」①

4つのこだわりの徹底

4つのこだわり「あいさつ・清掃・時間・服装」は巨摩中の伝統のひとつで学校生活の基本となるものです。生徒会本部では4つのこだわりを今まで以上に徹底する方法として、委員会や部活動，他学年と協力，交流を通してさらにレベルアップさせていきたいと考えています。

「あいさつ」

昨年度の第2回生徒総会事前アンケートで「あいさつの声が小さい」，「気持ちを込められたらよかった。」という反省がありました。新型コロナウイルス感染症対策からマスクを着用し，相手の表情が分からなかったり，声が通りづらかったりすると思います。ですが，あいさつによってお互いに心と心が通じ合えれば，良い関係が作れるようになると思います。今年度もあいさつを通して、人間関係を築けるように気持ちの良いあいさつと誰にでもあいさつができる習慣を整えたいと思います。

「清掃」

昨年度のアンケートより，「時間いっぱい清掃ができなかった。」，「無言で清掃することを徹底できないこともあった。」という反省がありましたが，白根巨摩中学校の清掃は年々レベルアップしてきていると思います。アンケートでも，「清掃の質は高まってきている。」という意見も多かったです。そのため，今年度も他学年との交流清掃を行っていききたいと思っています。その活動を行うことで他学年の清掃から様々な工夫を吸収し、発展させることができると考えています。課題を一つでも多く改善させ，さらにレベルの高い清掃を行っていきましょう。

「時間」

昨年度のアンケートより「下校時刻が守れない時があった。」，「時折、チャイムが鳴り始めてから着席することがあった。」という反省がありました。集団で生活するにあたって，時間を意識し，守ることはとても大切なことです。全校で時間が守れるようにお互いに広い視野で時間を意識し、行動が出来るようにしましょう。

「服装」

昨年度のアンケートより「ほとんどがジャージでの生活だったが、ジャージだからと言って気を抜くことなく着こなすことができた。」という意見が多く，97%という高い割合で一人ひとりが正しい服装を意識して学校生活を送ることができていました。これからも定期的な身なり点検を通して，服装への意識を高められるようにしましょう。

すべての土台となるこの「4つのこだわり」はよりよい白根巨摩中を創り上げていくために欠かせないものです。今年も委員会や部活動と協力して取り組みを行っていききたいと考えています。全校で心と力を合わせて，更なる高みを目指していきましょう。

(3) 「令和3年度重点項目」②

全校生徒で創り上げる学校行事

昨年度は「邁進」のスローガンのもと、多くの制限がかけらる中で学校生活はもちろんのこと様々な行事などで全校生徒が突き進むことができました。昨年度の反省からも学園祭では今年にしか創れないものができ、積極的に取り組むことができたという成果がありました。また、合唱でも最後の合唱コンクールでしたが、練習から当日まで意欲的に取り組むことができ素晴らしいものができたと感じています。

今年度は昨年度と同様に身体的な距離はとらなければなりません、仲間たちとの心の距離は常に近くあるために、縦割りなどの交流や活動を多く取り入れていきたいと考えています。特に白根巨摩中最大の行事である学園祭ではこれまでの経験を活かし、なるべく全校の仲間たちから多くの考えやアイデアを募って少しでもみんなが過ごしやすいたり、もっとみんなが楽しく過ごせたりするような生徒会活動を創っていきたいと考えています。

今年度のスローガンである「協同（きょうどう）」は一人ひとりの心と力を合わせて行動することなので、様々な学校行事で意識し取り組むことができると思います。

ぜひ皆さんの手で今年も巨摩中の学校行事を良いものにしていきましょう。そして、良い行事を創るためにも、普段の学校生活を大切に、互いに学び合い切磋琢磨しながら力をつけていきましょう。

(4) 「令和3年度重点項目」③

課外活動の質向上

～部活動を通して人間性を磨く～

今年度は様々な制限がある中ですが、2・3年生を中心に1年生も部活動に入部して一生懸命練習に励んでいます。昨年度は選手権大会が中止になり、総合体育大会は3年生を中心に規模を小さくして行いました。それ以降の大会では感染症対策を行いながら実施してきました。今年度もこれからの状況によってどのようになるのか分かりませんが、結果だけではなく部活動を通して人間性を磨いていきたいと考えています。

人間性とは、一人ひとりの「心」のことです。この人間性を磨くためには、たくさんの経験を通して、喜び合ったり、悲しんだり、悩んだり、失敗をしたりして育まれるものだと思います。その感情を育むことができるのはやはり部活動だと思います。これまで取り組んできた部活動の開始時間や下校時間を守ること、きちんとあいさつをすること等、各部でプライドをもって取り組んできた実績があります。それをしっかりと継続させ、自身の「人間性」を磨いていくことによって、多くの人に応援され、愛される部活動にしていくことができると思います。

部活動の日数を増やすことはなかなか難しいかもしれませんが、毎日の練習を大切にし、人としての成長を常に考えていくことは必ずできるはずです。最終的には白根巨摩中の全ての部活動が地域の人たちから信頼され、応援されるような集団を目指しそして、一人ひとりの人間性を磨いてほしいと思います。それが出来れば必ず、結果にも表れてくるはずです。そのためにも生徒会本部を中心として部長会などとも連携し、様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。

(5) 「令和3年度生徒会年間活動計画」

月	活動内容	月	活動内容
4月	始業式 入学式 新任式 全校集会 中巨摩選手権	10月	中巨摩新人戦
5月	中巨摩選手権 第1回生徒総会	11月	校内強歩大会 合唱発表会 選挙告示
6月	中巨摩総体 中巨摩陸上総体	12月	生徒会選挙 第2回生徒総会 終業式 冬休み
7月	合唱集会 終業式 県総体	1月	始業式
8月	夏休み 始業式	2月	新入生保護者説明会
9月	学園祭 [桃響祭]	3月	卒業式 修了式 離任式

※昨年度と同様に感染症拡大防止のため、様々な行事が実施できるかまたは、縮小する可能性があります。

(6) 「委員会活動・部活動について」

委員会活動

本校には学年生徒会を含め12の委員会があり、一人一人が責任を持って取り組み、より良い学校生活が送れるように日々活動しています。日常的な活動や行事などの取組みなど委員会によって活動する内容は異なりますが、白根巨摩中をより良くするためにはなくてはならないものです。ひとり一人が責任感をもち、活動していきましょう。

《具体的な取り組み》

○定期的に委員会活動日を設け、計画的に活動する。

○放送、掲示（2階の階段）を使って連絡等の周知

○ホワイトボードの活用

定例委員会または、必要に応じて委員長または副委員長が取り組んでいることや全校への呼びかけることなどを記入する。

○委員会ファイルの活用

委員会で使用したプリントなどを綴じていき、いつでも振り返ることができ、次の年に引き継げるものとする。管理は委員長が1年間管理をして委員会の活動時に持参する。

部活動

私たちはそれぞれ、自分の興味や関心に応じた部活動に所属しています。今では一年生も入部し、三年生を中心に中巨摩総体など各種大会に向け、一人一人が一生懸命に練習に励んでいることと思います。部活動は、技術や体力はもちろんのこと、人間性や礼儀、精神力を身に着ける場だと思っています。自分の成長のため、チーム白根巨摩のため、毎日の活動に一生懸命取り組みましょう。

《具体的な取り組み》

○練習開始・終了時間、下校時間を守る。

○無断欠席をしない。

○目的意識をもって毎日の練習・活動に取り組む。

○ホワイトボードの活用

金曜日に部長または副部長が週末の練習や大会の予定を記入する。